

言語間の体系的差異と 翻訳におけるその対応

本講演では、翻訳不可能という現象をまず語彙を対象に考えた上で、川端康成の『雪国』の露語訳データに見られる日本語にあってロシア語にない体系的特徴の扱い方を分析して、その適性と選択肢を考える。



横山恒子オリガ 名誉教授

カリフォルニア大学ロサンゼルス校、現・研究教授
SRC共同研究員

開催日時：2025年8月22日（金）16時30分～18時

会場：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター
4階大会議室(403) / オンライン

オンライン登録 URL

<https://us02web.zoom.us/meeting/register/Hoq8vtlbQvmV9UjkVWNobg>



※オンライン登録締切：2025年8月21日（木）午前0時

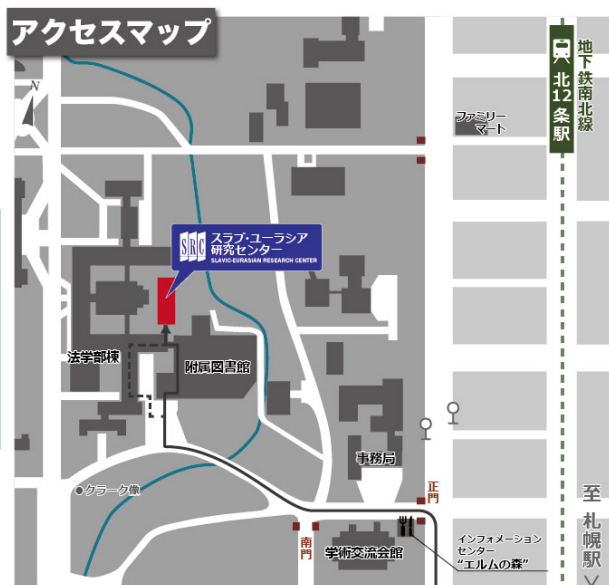
※現地参加の方の申込は不要です。直接会場へお越しください

主催：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター

共催：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター
「国際的な生存戦略研究プラットフォームの構築」

問い合わせ先：野町素己 mnomachi@slav.hokudai.ac.jp

アクセスマップ



※駐車場はありません。公共交通機関でお越し下さい。



スラブ・ユーラシア研究センター
SLAVIC-EURASIAN RESEARCH CENTER